

令和6年度美唄市議会報告会における「議会に対する意見・要望」【議会】

① 議会

No.	意 見 ・ 要 望	回 答
1	議会報告会の意見・要望が1人5分というのは短いのではないかな。	多くの参加者がいる中で、なるべく多くの方の意見を聞くために時間の目安を設けさせていただきました。
2	テレビの報道などで他の自治体のパワハラ問題が話題になっている。本市ではパワハラ問題は今までなかったのか。	今のところ市議会においては確認しておりません。今後もそういった事案が起こらないように、議会として心がけてまいります。
3	請願・陳情について、どのように行えばよいのか。実際に請願・陳情はあるのか。窓口はどうなっているのか。	気軽に議員・議会に相談してください。直近でも带状疱疹ワクチンやスキー場の整備についての陳情を頂いており、議会から市長に要望しております。
4	議会側から議案提案をしたことはあるのか。	多くは執行側から上程される議案ですが、条例案等、議会側から提案したものは過去にあります。
5	議員定数の削減を行い、議員報酬を上げることを検討しているか。	議員定数・議員報酬は、本市が特別多いというわけではないため、早急に取り組むことなく、検討を続けていくものと捉えております。
6	政務調査に関する費用は必要なものであれば市民の理解を得られるはず。各地を見て回って市政の改善に活かしてもらいたい。	道内、道外への研修について、ここ数年は行えるようになってきております。他自治体の取組を参考にして市民の役に立つまちづくりに努めてまいります。
7	請願申請の紹介議員について、所属の委員会の議員は紹介議員になれないと言われたが、法律には規定はない。制約を設けているのはなぜか。また、陳情は紹介議員なしでできるがこの取り扱いの差はなぜなのか。	法律上は、紹介議員を制限する規定はありませんが、議会運営にかかる申し合わせ事項として規定し、運用しております。また、他の議会でも同様の取り扱いがあり、美唄市独自の規定ではございません。
8	上下水道課の職員数についての質問があったが、近隣の状況などを踏まえた上で、もっと内容を詰めた議論をした方がいいのではないかな。	質問する各議員の資質を磨くことも共通認識として持っております。今後のインフラ整備の中で重要となる部門という観点からの質問であり、強く執行機関に訴えてまいります。
9	議長・副議長の選出方法はどのようになっているか。立候補制にして全議員での選挙を行うべきじゃないか。	会派制をとっているため、会派代表者会議で了承を得て、本会議での指名推薦を行っております。
10	会派について、14人の議員であれば必要ではないと思う。	現状、会派を無くすという議論にはなっておりません。
11	一人会派の導入を検討して欲しい。	意見として受け止めます。

12	当初の議会改革の項目に、議長・副議長の選挙や会派についての項目があった。検討した結果どうなっているのか。	全ての項目について同時に改革を進めていくのは困難なため、項目を絞って進めております。今回の報告にない項目も順次検討を行ってまいります。
----	--	---

② 病院関係

13	市立美唄病院へのMRIの設置について、議会としての考え方について伺う。	地域医療構想の中でせき損センターのMRIを活用することとなっております。市立美唄病院へのMRIの導入は現状具体的なものとはなっていませんが、今後の状況の変化に合わせて検討していくものだと思っております。
14	せき損センターは確実に無くなると聞いている。	存続を求めて執行機関も議会も一体となって動いている段階であり、決定事項ではないと伺っております。
15	市立美唄病院について、なぜ新設が4年間遅れたのか。早期に建設に取り掛かっていたらもっといいものとなっていたのではないのか。	前市長の下、当時の計画から再度計画を立て直すことになったため新設が遅れましたが、人口減少を見据えた計画を改めて議論できたと考えております。
16	旧市立病院の解体にもお金がかかる。もう少し詳しく議論していれば、安く建てられたのではないのか。	意見として受け止めます。
17	市立美唄病院の経営計画を見直すべき。今後の経営について市民に知らせるべき。美唄市の財政にあった予算執行を行っていただきたい。	意見として受け止めます。
18	新病院の対応が良かった。	意見として受け止めます。

③ 観光関係

19	美唄富良野線開通に伴い、道の駅を作る計画があるのか。調査等はされているのか。	現時点では道の駅の計画はありません。過去に検討されたことはありますが、具体的な調査は開通に伴うことなので今後となります。
20	スキー場の改修の計画はどのようなものか。	スキー場の整備について大きくは、リフト及び駐車場の改修、レストハウスからセンターハウスへの建替えが主なものとなっております。

④ その他

21	安田侃氏の彫刻についての議会としての見解について。	アルテピアッツァ美唄については、本市の大きな観光資源であり重要な施設だと捉えております。
----	---------------------------	--

22	総合計画の見直しが必要。住民負担を増やさないよう動くのが議員の仕事である。市民の意見を聞いて議会で議論し、本市の将来のために動いてもらいたい。	総合計画に併せて策定している、財政見直しについて質問し、公共交通、公共施設、都市計画等を見通した、中長期財政見直しに着手しているとの答弁をいただいております。この部分は議員も重視している部分なので、しっかり市民の皆さんと意見交換しながら、執行機関に訴えてまいります。
23	市長の家族が市内に住んでいないことは、まちづくりへの覚悟がないと言える。美唄を活性化するビジョンが見えない。さまざまな問題について若さと行動力をもって、市民が安心して暮らせるまちづくりをしてもらいたい。	市長の若さと行動力に期待している市民も多くおり、議会としても幅広い市民の意見を市長にぶつけ、働きかけてまいります。
24	人口減少を食い止めるためにどのようにしていくのか議会としての考えを伺う。	本市では移住・定住施策等さまざまな施策を行っていますが、なかなか実になっておりません。今後も企業誘致等含めて執行機関に求めてまいります。
25	峰延地域についてどう考えているのか。	農業を主軸として農業協同組合も110年の歴史のある地域と認識しております。人口減少はありますが、若い世代が地域を盛り上げていけるよう後押ししたいと考えております。
26	公用車の車検切れ運行について、改善策についてもっと詰めた質問をしていくべきではないか。	執行機関からは、対策は取っていたが十分なものではなかったとの答弁をいただいております。議会側からも、しっかりと指導するように伝えてまいります。
27	中国人労働者を慰霊する「日中友好平和不戦の碑」が建てられ除幕式があった。場所が分かりにくい。行政の関りがほぼなかったようだが、議会には案内などはあったのか。	議会に案内などはありませんでした。
28	慰霊碑について、議会から市に対して場所が分かりやすいように表示をする等働きかけるべきではないか。	執行機関に伝えてまいります。